

# 世話してくれるひとを感謝する

コーヒーが、学んだことを、みんなに話したいそうよ。世話してくれる大人の人の身になって考えることの大切さについてです。

ありがとう  
ございます、  
エイミーさん!

私たち子供たちは、大人の人が私たちが世話してくれるのは当たり前だと思っています。子供には世話してくれる人が必要だからです。でも、私たちが大人の人の気持ちを思いやるのは、大切なことです。

ディワンさんの奥さんが作ってくれるって言ってたおやつは、どうしちゃったのかしら?

わすれちゃったんじゃないかしら。

そうだね、わすれちゃったんだよ。だから、またおかゆさ!







みんな、ディワンさんが、  
説明したいことがあるそうよ。

先週、君たちのために  
妻がおいしいおやつを作って  
くれると約束したのを覚えて  
いるかね？

私たちはそのために、  
材料の砂糖とクリームとナッツを  
買った。妻も、君たちのために  
おやつを作れるって、  
わくわくしていたんだ！

ところが、思いがけない  
ことが起きてね。妻は、鍋に  
ヒビが入っていることに気付かず、  
そのまま材料を入れて煮始めた。  
すると、ヒビ割れがもっと大きくなって、  
甘くておいしい中身が、全部流れ  
出てしまったんだ！



あなたたちは仲間同士で、  
約束のおやつがもらえなかったって、  
グチをこぼしていたわね。だけど、  
ディワンさんの奥さんも、お鍋が割れたことで、  
とってもがっかりしたの。あなたたちに  
特別なおやつを作ってあげられるって、  
楽しみにしていたんだもの。

君たちが  
がっかりしたのは  
もっともだ。だけど、また  
作ってあげるからね。

私たちは、ディワンさんたちのことでグチを言ったことを、恥ずかしく  
思いました。そして、ディワンさんの奥さんのことを気の毒に思いました。

子供は、自分たちの必要なものやほしいもののことばかりに気を取られて、  
私たちのために一生けん命働いてくれている人たちの気持ちを忘れてしまう  
ことがあります。

このことがあってから、私たちは、私たちが世話してくれる人たちの  
身になって考えようと決心しました。



その夜、私はベッドに入ると、私たちのために本当にたくさんのことをしてくれる大人の人たちを、神様に感謝しました！

それから 1週間くらいたって、エイミーさんが、サプライズがあると  
いって、私たちを呼び集めました。

すると、ディワンさんたちが、おいしいおやつが山盛りになった  
トレーを持って、そこに立っていたのです！

このお話から、一生けん命 私たちを世話し、必要な物を与えてくれる  
お父さんやお母さんやその他の大人の人たちに、もっと感謝の気持ちを  
表す必要があることがわかりますね。

以下は、あなたの世話をしてくれるお父さんやお母さんや先生や  
その他の大人の人たちのために祈ってあげるといい祈りです。  
「あなた」の部分に、大人の名前を入れて、祈ってみましょう。

「主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。」  
(新改訳聖書、民数記 6:24-26)

